

# 地域おこし 協力隊だよりしわわ

このコーナーでは毎月、地域おこし協力隊が日々の活動についてお伝えします。今月の担当は、昨年4月に着任し、「移住定住促進担当」として活動する平真弓さんです。



インターン生がタイルを使ったコースター作りワークショップを開催

こんにちは。地域おこし協力隊の平です。雪が解け、日に日に暖かくなってきた風に春を感じるようになりました。春の訪れはうれしいですが、花粉症の症状を思うと少し辛く感じます。

**大学生のインターンシップを受け入れて**

2月から3月にかけて、「実践型インターンシップ」に参加する大学生たちと行動を共にしていました。

「実践型インターンシップ」とは、主に県外の大学などに通う学生が1〜2カ月間町に住み込み、社員と一緒に働きながらワカモノ・ヨソモノ視点で企業の課題解決に取り組むというプログラムです。町は昨年の春から酒蔵およびワイナリーで受け入れを始め、3回目となる今

回は学生の春休みに合わせて約2カ月間、計8人の大学生を受け入れました。

私は現在、日語商店街近くの空き家を活用し、地域とつながる拠点づくりを目指すプロジェクトを始めています。今回は東京都と山形県から2人の大学生がインターン生としてプロジェクトに参加し、日語商店街でインタビューをしたり、実験的にカフェを開いたり（紫波ネット3月号No.979「P17掲載」、学生ならでの行動力と若い視点でさまざまなことに取り組んでくれました。

私も、年齢的には彼らと3〜4歳の差しかありませんが、SNSを使った情報発信など、どんどん新しい流行が生まれていることに気付かされました。彼らに負けないよう、時代をつかんでいかないとけないなと思えました。

## 着任から1年が経ちました

振り返れば、地域おこし協力隊として辞令交付を受けたのが昨年の4月11日。あつという間に1年が経ちました。

町での暮らしは初めてのことがばかりで、とても新鮮で刺激的なものでした。不安なことや困りごとはいつも周りの皆さんに助けていただき、本当に感謝しています。今やすっかりこの町は私にとって本当に居心地の良い場所になっています。

この1年、ひしひしと感じてきたことがあります。それは、町内には自分のやりたいことや役割をちゃんと分かっている

上で行動している人たちがたくさんいるということです。

「想い」を形にする人には、熱があります。ストーブで暖を取るように、その人が放つ熱に集まってくる仲間がいる。そうやって、この町の魅力がつけられているのだなと感じました。

2年目は、きっとまた違う世界が見えてくると思います。大好きな紫波町で、また1年頑張りますのでこれからもよろしくお願ひします。

**担当** 企画課 地域おこし協力隊  
☎(072)2111 内線5126

すく!その場で  
参加できるBBQ  
手ぶらOK!  
イートインOK!  
テイクアウトOK!

# MASTER OF BBQ Vol.4

**2018.5.20 SUN 10:00~15:00**  
紫波オガール広場 **入場無料**

牛鶏豚各皿&  
生BEER  
**ALL  
各¥500**

お問い合わせ ● 岩手まるごと協力隊(代表 八重畑) ☎090-7930-1566

## 2018年 ワインオーナー募集

ワインオーナー作業体験と  
オーナー専用ワインをお届け

辛口コース・甘口コース  
各10,800円

詳細はホームページでも  
ご確認いただけます。  
<http://www.shiwa-fruitspark.co.jp/>

(株)紫波フルーツパーク  
紫波町遠山字松原1-11 道の駅紫波200メートル ☎019-676-5301

## こずかた診療所 内科

- 診療時間平日 9:00~12:00/13:30~17:30
- 受付時間平日 8:30~11:30/13:15~17:00
- 休診 土曜・日曜・祝日

**介護老人保健施設 博愛荘**

- 施設概要 在宅復帰に向けた支援を目的に、医学的管理のもとに看護・介護及びリハビリテーション、その他日常生活のお世話をさせていただきます。
- 利用対象者 65歳以上で介護保険の要介護1~5の認定を受けられた方。  
※45歳以上の方は特定疾病の診断を受けなおかつ要介護1~5の方

矢巾町大字又兵衛新田5-335 医療福祉多機能ビルケアセンター南昌(矢幅駅西口)  
☎019-698-2015(代) ☎019-698-3033(受付)